

< 地点によるチェーホフ四大戯曲連続上演 > 地点第 16 回公演 ワーニャ伯父さん 福岡公演

概要

地点によるチェーホフ四大戯曲連続上演 シリーズで、最初に製作された『ワーニャ伯父さん』は、2007年2月に京都で初演されたのち、高松市、ルーマニア・シビウ市の2都市で再演され、高い評価を得ました。その『ワーニャ伯父さん』をひっさげて、“地点”が福岡に初上陸しました。抽象度が高い、美しい空間造形、音楽のように奏でられ、あたかも詩篇のように響く台詞・・・あまり福岡では観られないスタイルの演劇に、観客の皆さんが「スゴカッタ!」「衝撃的だった」とか、演劇人の人達が「刺激を受けた」「消化するのに時間がかかりそう」と、口々に劇場から出てこられるのが印象的でした。

また、地元演出家山田恵理香さんと地点主宰の三浦基さんのアフタートークや、三浦基さんをゲストにF P A P主催の観劇ディスカッションも行われました。



開催日時 2008年11月22日(土)～24日(祝)
11月22日(土)19時開演
11月23日(日)15時開演 / 19時開演
11月24日(月・祝)15時開演

場 所 ぼんプラザホール

クレジット 原作：アントン・チェーホフ / 翻訳：神西清 / 演出：三浦基

出 演 安部聡子 石田大 大庭裕介 小林洋平 谷弘恵

来場者 256名

助 成 平成20年度文化芸術振興費補助金(芸術創造活動重点支援事業)
財団法人セゾン文化財団 / EU・ジャパンフェスト日本委員会 / 京都芸術センター
制作支援事業

主 催 地 点 / 財団法人福岡市文化芸術振興財団 / 福岡市